

住吉区行政ネットワーク会議（令和7年度第2回会議）議事要旨

- 1 日時 令和7年12月17日（水） 午後3時～午後4時
- 2 場所 住吉区役所4階 第4・5会議室
- 3 内容 各事業所からの報告・意見交換

●出席者

住吉区長、住吉警察署長、住吉消防署長、建設局南部方面管理事務所長、環境局西南環境事業センター所長、健康局南西部生活衛生監視事務所長兼環境局環境管理部南西部環境保全監視担当課長、公立大学法人大阪本部事務機構総務部総務担当課長、小学校幹事校長（墨江小学校校長）、中学校幹事校長（大和川中学校校長）、住吉区役所総務課長代理、住吉区役所地域課長

●開会

◎【住吉区長】冒頭あいさつ

●各事業所からの報告

◎【住吉警察署】資料1、2、3参照

・刑法犯認知件数について

令和7年1月～10月の大阪府下の刑法犯認知件数は70,650件で、前年同時期と比較して2,565件増加している。

住吉警察署管内の刑法犯認知件数は1,208件で、前年同時期から23件増加している。

大阪府下の刑法犯認知件数が増加している要因として、新型コロナウイルス感染症が収束し人々の行動が活発化したことや、人身安全関連事案であるDVや虐待案件の事件化、社会のデジタル化、また、特殊詐欺の他にロマンス詐欺や投資詐欺等新たな詐欺が増えたことが考えられる。

・大阪重点犯罪認知件数について

大阪府下の重点犯罪認知件数の中で多発しているのは性犯罪、オレオレ詐欺、自動車盗であり、これは住吉警察署管内でもよく似た傾向となっている。

警察官を装ってお金をだまし取る詐欺が増えており、若年層から高齢層まで幅広い年齢層の方々が被害にあっている。

・犯罪抑止活動について

大阪市と連携し進めている特殊詐欺防止のための「自動通話録音機の無償貸与」について、住吉区では10月末現在で134台設置しており、市内で6番目の設置数となっている。

前回会議で共有した特殊詐欺等の被害防止に関する情報発信について、帝塚山高校のダンス部とコラボした啓発動画が完成し、今年の7月から府警本部YouTubeで配信している。

また、テレビでの犯罪抑止の広報や、区内金融機関・コンビニエンスストアにおいて、引き続き防犯訓練等の対応も行っている。

・交通事故発生状況について

住吉警察署管内において、令和7年の死亡事故は現在のところ発生していない。

ただし、人身事故の件数は増えており、死亡事故統計の対象外となる 24 時間以降に亡くなられた方が今年も 1 名おられるため、予断を許さない状況である。

住吉区内の事故の特徴として、自転車関係の割合が非常に多くなっており、大阪府下は 35.0% であるが、住吉警察署管内は 55.7% と半数以上が自転車の事故となっている。

資料 4、5 にもあるように令和 8 年 4 月からは自転車の違反にも青切符が適用されるので、自転車の交通ルールについても啓発活動を行っていく。

最後に 2 点、住吉区内の防犯カメラについて、捜査の迅速性の観点等からも是非、Wi-Fi の防犯カメラを設置してもらいたい。

それと、高齢者の孤独死を早期発見できるよう、見守り機器などの導入ができるようご協力お願いしたい。

◎【住吉消防署】資料 4 参照

・災害発生状況について

本年の住吉管内の火災件数は、令和 7 年 12 月 16 日時点で 25 件、昨年同時期も 25 件であり、増減なしとなっている。

大阪市内の火災件数は令和 7 年 12 月 16 日現在で 694 件であり、昨年同時期と比べると 4 件の増加となっている。

住吉管内の火災件数としては横ばいであるが、火災による死傷者数が増えている状況であり、12 月に入ってからも 13 日の土曜日、また 16 日の火曜日に火災が発生しており、いずれも高齢者の方が被害にあっている。

歳末警戒を行っている中ではあるが、介護事業所や地域への啓発、それと住宅用火災警報器の設置促進等により、火災の減少に努めていきたいと考えている。

最後に、今後の主な行事として令和 8 年 1 月 6 日に消防出初式がありますので、よろしければご参加ください。

◎【建設局南部方面管理事務所長】

道路、公園、下水道の維持管理を所管している。

先ほど、住吉警察署長からありました防犯カメラについて、公園等に設置する自動販売機へ防犯カメラを内蔵したものとするような取り組みを行っている。

◎【環境局西南環境事業センター】

従来通り、今年も 12 月 31 日まで職員を総動員してごみ収集を行う。

もう 1 点、令和 8 年 2 月 22 日に大阪マラソンが開催されるが、その開始前に大阪マラソンクリーンアップ作戦といった取り組みを行っている。

去年は住吉区内で約 40 もの団体に参加していただいているので、是非皆さんにもご参加をお願いしたい。

◎【健康局南西部生活衛生監視事務所兼環境局環境管理部南西部環境保全監視担当課】

食中毒は疑いの届出が多い反面、科学的根拠が出揃い最終的に食中毒事件として営業停止等の行政処分に至ることは稀であり、氷山の一角である。ノロウイルスやカンピロバクター等の食中毒は相変わらずよく発生しているので、手洗いを励行することや加熱不十分な鶏肉を食べないことなどが重要である。

公害については、ビルや家屋の解体に伴う騒音や振動、アスベストの苦情がたくさん入るため、1件ずつ現場を確認し区民の方に対応している。

◎【公立大学】

令和7年9月26日に森ノ宮キャンパスが開設された。

杉本キャンパスからも2,500人程の学生が移動し、それに伴い教職員も移動したので、杉本キャンパスに通う人の数自体が減少したと感じている。

しかしながら、災害時等には一時避難所開設など、すべきことは変わらないので、地域や区役所等行政の方と連携しながら対応していきたい。

もう1点として、昨今の報道で中国との関係が言及されているが、今のところ留学生に影響を及ぼすようなことはないと把握している。

◎【小学校幹事校長】

地域や区役所をはじめ、本日出席の事業所の方々の協力をいただきながら、大きな問題もなく、教育を進めている状況である。

先日、学校選択制の結果が出たが、地域によっては偏りがでている場所もあり、従来のように家庭訪問を行えない等の懸念もあるため、大阪市全体で考える必要がある。

人的交流の増加にともない外国籍の子どもが増えており、国際理解の教育が深まるといった良い点もあるが、保護者への対応も含めて苦慮している。

◎【中学校幹事校長】

夏休み明けから大きな学校行事が終了し、いよいよ進路が決定する時期になっている。

地域や区役所をはじめ、本日出席の方々には種々の場で協力をいただき、応援してもらっているので、そのお返しという訳ではないが、防災訓練や地域のイベントに、子ども達が主体となって参加している。

◎【区役所地域課】資料5参照

・すみよし区民まつりについて

住吉区政100周年記念すみよし区民まつり（第51回）を、令和7年10月25日（土）に開催した。

参加団体168団体、出展ブース137ブース、区政100周年を記念して大抽選会等も行い、約41,000人が来場する大盛況のイベントとなった。

関係機関の皆様には、ブース出展等によりご協力いただき、ありがとうございました。

・令和7年度住吉区総合防災訓練について

住吉区役所、小中学校を含む災害時避難所、町会一時避難場所において令和7年11月8日（土）に住吉区総合防災訓練を実施しました。

災害時避難所として小・中学校をはじめ公立大学の方には施設の提供等をいただき、誠にありがとうございました。

来年度も、10月の第4土曜日には区民まつり、11月の第2土曜日には防災訓練の実施を予定しているため、各関係機関の皆様のご尽力を賜りますようお願いいたします。

◎【区役所総務課】資料5、6参照

- ・令和7年度主なスケジュール（12～3月分）について
急遽変更となる場合があるが、参考にしていただきたい。
- ・令和8年度 住吉区行政ネットワーク会議の運営について
資料のとおりなので、来年度もよろしくお願いいたします。